

～子どもたちへ伝える～
『ふるさとふくい』給食

芋がゆもちパイ

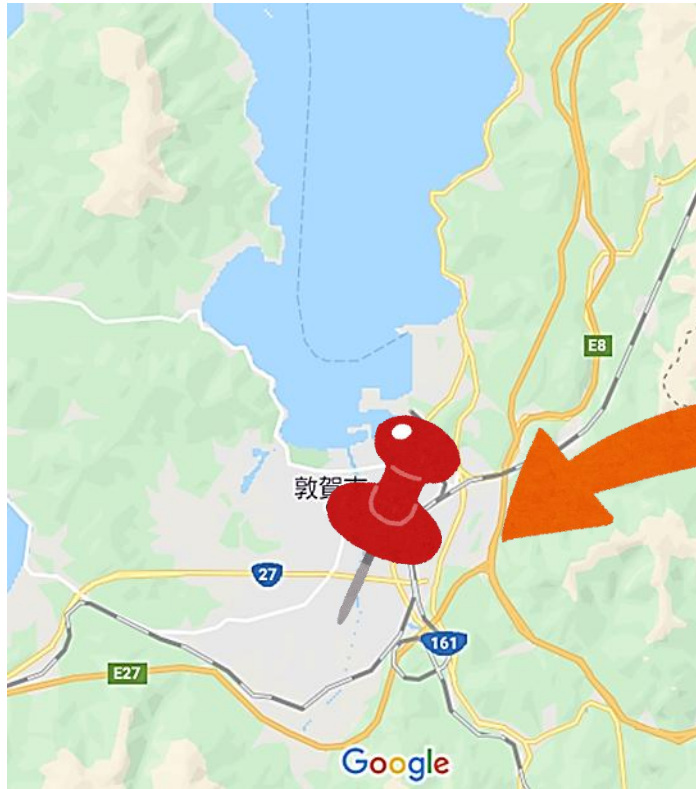
と

チキン

ソースかつ丼



ふるさとを深める 芋がゆ



「今昔物語集」の中に「芋がゆ」を題材にした物語があり、敦賀市粟野地区周辺が舞台になっています。

説話に出てくる「芋がゆ」は、山芋と「あまずら」という、あまい味のする草からとった汁をいっしょに煮て作った食べ物です。



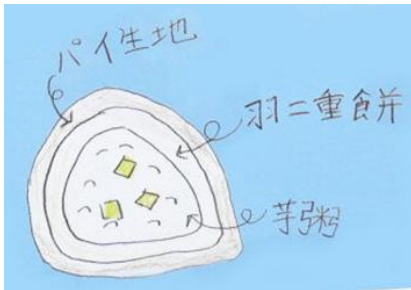
芋がゆ ～物語の内容～

平安時代に、現在の栗野地区を拠点としていた貴族、藤原利仁公が、当時、貴重だった芋がゆを「飽きるほど食べたい！」と言った知り合いを招待して、芋がゆをごちそうするという話です。



栗野地区にある天満神宮では、藤原利仁公が祭られています。

栗野南小学校の児童達は、
敦賀市内のお菓子屋さんと協力。
現代風アレンジしたスイーツを
作りました。



チキン[🐔]ソースかつ丼

給食のソースかつ丼の特製ソースには、
このような材料が使われています。



とんかつソース
ウスターソース
ケチャップ
酒
砂糖
水



～子どもたちへ伝える～
『ふるさとふくい』給食

芋がゆもちパイ
チキン[🐔]ソースかつ丼



ふるさとの味を
たっぷり
味わってくださいね

